

電子工学科			社会科学入門 A				
学年	第5学年	担当教員名	南須原 政幸				
単位数・期間		1単位	前期	週当りの開講回数	1回	選択	学修単位3
授業の目標と概要		時間的 空間的比較を通じて 分析 総合 判断という社会科学的思考を養うことによって 人類の歴史的背景 文化や価値観の多様性を理解し 社会問題を考える能力を身に付ける					
		釧路高専目標	A:100%		JABEE目標	a	
履修上の注意 (準備する用具・前提となる知識等)		特になし					
到達目標		社会的問題に興味を持ち その問題を分析できる能力を獲得する					
成績評価方法		レポート(100パーセント)合否判定もこれに同じ					
テキスト・参考書		テキスト 廣渡清吾 比較法社会論 参考書 廣渡清吾 1 二つの戦後社会と法の間 2 . 外国法					
メッセージ		よく読むこと					
授 業 内 容							
授業項目				授業項目ごとの達成目標			
社会のなかの憲法 7回				社会における憲法の機能がわかる			
前期中間試験				実施しない			
法の問題				法の問題がわかる			
前期期末試験				実施しない			
後期中間試験							
後期期末試験							